



Information

「ニコン Z fc」に合わせたヘリテージデザインを採用

「ニコン Z マウントシステム」対応の小型・軽量単焦点レンズ「NIKKOR Z 40mm f/2 (SE)」を発売

2022 年 12 月 14 日



株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区)の子会社、株式会社ニコンイメージングジャパン(社長:上村 公人、東京都港区)は「ニコン Z マウント」を採用したフルサイズ/FX フォーマットミラーレスカメラ対応の小型・軽量単焦点レンズ「NIKKOR Z 40mm f/2 (SE)」を発売します。

「NIKKOR Z 40mm f/2 (SE)」は、「ニコン Z fc」(2021 年 7 月発売)と統一感のあるヘリテージデザインを採用した小型・軽量の標準単焦点レンズです。「(SE)」は「Special Edition」を意味し、「Z fc」にさまざまな要素を取り込んだフィルム一眼レフカメラ「ニコン FM2」(1982 年発売)と同時期に発売された NIKKOR レンズのデザインを踏襲しています。ローレット加工を施した存在感のあるコントロールリングが特長で、「Z fc」のボディーとマッチするレンズの選択肢を広げます。

光学性能は「NIKKOR Z 40mm f/2」(2021 年 10 月発売)と同等で、開放 F 値 2 と明るく、円形に近いきれいなボケを活かした表現が気軽に楽しめます。全長約 45.5mm、質量約 170g と小型・軽量で持ち運びに優れています。焦点距離 40mm の汎用性が高い標準画角で、ボケを活かしたポートレートをはじめ、スナップや静物など幅広い撮影シーンに活用できます。また、「Z fc」などの APS-C/DX フォーマットのカメラボディーに装着した場合は、60mm 相当(35mm 判換算)の中望遠画角で、被写体を立体的に際立たせた撮影が可能です。

高い光学性能と快適な AF、防塵・防滴性能^{*}を備えながら、どんなライフスタイルにも溶け込むデザインを追求し、撮る楽しみ、手にする喜びを高めるレンズです。

ニコンは、今後も新次元の光学性能を追求し、ユーザーのニーズに応えていきます。そして、映像表現の可能性をさらに拡げることを目指し、映像文化の発展に貢献します。

^{*}※すべての条件で完全な防塵・防滴を保証するものではありません。



「Z fc」に「NIKKOR Z 40mm f/2 (SE)」装着時



© Nao

発売概要

商品名	「NIKKOR Z 40mm f/2 (SE)」
希望小売価格	¥45,210(税別 ¥41,100)
発売時期	2023年1月20日

日本での予約販売受付は、12月16日10時より開始します。

主な特長

- ・ 「Z fc」と統一感のある、「FM2」が発売された当時の NIKKOR レンズにインスピレーションを受けたデザイン
- ・ 明るい開放 F 値 2 と 9 枚の絞り羽根により、円形に近いきれいなボケが楽しめる
- ・ 焦点距離 40mm の標準画角で、ポートレート、スナップ、静物などの幅広い撮影シーンに対応
- ・ APS-C サイズのカメラボディ装着時は、焦点距離約 60mm(35mm 判換算)に相当
- ・ 全長約 45.5mm、質量約 170g と小型・軽量化を実現
- ・ 最短撮影距離は 0.29m で、被写体に近づいたダイナミックな撮影が可能
- ・ 「STM(ステッピングモーター)」を採用し、小型化と、高速・高性能かつ静寂な AF 制御を実現
- ・ 安心して持ち運べる、防塵・防滴に配慮した設計
- ・ 「コントロールリング」に絞り値や露出補正などの機能の割り当てが可能
- ・ 静粛性に優れ、フォーカス時の画角変化(フォーカスブリージング)の抑制や露出の安定化など動画撮影に配慮した設計

主な仕様

マウント	ニコン Z マウント
焦点距離	40mm
最大口径比	1:2
レンズ構成	4 群 6 枚(非球面レンズ 2 枚)
画角	57°(撮像範囲 FX) 38°50'(撮像範囲 DX)
寸法	約 71.5mm(最大径)×45.5mm(レンズマウント基準面からレンズ先端まで)
質量	約 170g

この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営管理本部 広報部
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟
株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

宇佐美・ダットワーニ
03-6433-3741
馬橋
03-6718-3016

●お客様の問い合わせ先

ニコンカスタマーサポートセンター ナビダイヤル

0570-02-8000

●ニコン・ホームページ

<https://www.jp.nikon.com/>

●ニコン・映像事業部ホームページ

<https://www.nikon-image.com/>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。